



本日の卓話 9月16日(火)

「新会員卓話」

慈 幸 信 治 会 員
山 本 雄 太 会 員



次週の卓話 9月30日(火)

「九星気学で観る運勢」

日本陰陽易連協会 教授
小 川 世 琳 さん



先週の例会記録

- ✳ロータリーソング 日も風も星も
- ✳ビ ジ タ ー 紹 介 なし
- ✳出 席 報 告 (会員数78名、免除会員4名)
本日出席(9/9) 55名 74.32%
- ✳メ イ キ ャ ッ プ 東京へ1名、東京中央へ1名、和北へ4名、
アゼリアへ3名、地区へ3名
- ✳S. A. A. 松尾泰明さん、垣本英作さん、村田弘至さん、
(ニコニコ箱) 笹本昌克さん、中谷久生さん、岩西智宏さん、
紀 俊崇さん、廣井久道さん、塚本貞治さん、
依岡善明さん、山本雄太さん、竹本憲司さん

本日合計 ￥43,000 今年度累計額 ￥491,235

- (財団寄付献金箱) 松尾泰明さん、垣本英作さん、村田弘至さん、笹本昌克さん
- (米山奨学会献金箱) 松尾泰明さん、垣本英作さん、村田弘至さん、笹本昌克さん、中谷久生さん
- (青少年育成奨励金) 松尾泰明さん、垣本英作さん、村田弘至さん、笹本昌克さん

9月 基本的教育と識字率向上月間 (ロータリーの友月間)



誕生日お祝い



会長あいさつ

会 長 松尾 泰 明



今日は、腹が立ったこと。それから嬉しかったこと。

まずは腹が立ったことから。我々の会員の中にも旅客輸送に携わるお仕事
されていていらっしゃる方居られると思
いますが、高速バスの「相席ブロック」

という話。私自身あまり高速バスを利用したことがないので、事例を目の当たりにしたことはありませんが、1人利用にも関わらず、隣の席も予約して、出発直前で隣の席をキャンセルして、少額のキャンセル料で2席確保するというものです。運営会社は相当の利益を得る機会を妨げられ、他の利用客は利用機会を失うという何とも自己中心的な利用が横行しているというお話です。

ひどい場合は2階建てバスの1階部分を全席押さえ、キャンセルするという輩もいるとか。他人と同じ空間にいるのが嫌ならタクシーを利用すればいい。タクシー代が高くてちょっとと言うなら大人しくバスに乗ればよいと思います。

では、1人で2人分の利用料金を払えばよいのか？という事ですが、そもそもこれも他の利用客の利用機会を妨げ、輸送効率低下を招いているわけです。

他人に迷惑をかけない！ひょっとして自分も当たり前になっていることで他人に迷惑をかけていることがあるのだろうか？そう思った週末でした。

続いて嬉しかったこと。

阪神タイガース優勝おめでとうございます。55年ぶりの万博と合わせ、日本シリーズも優勝して更に関西経済を盛り上げていただきたいと思います。

今回のリーグ優勝に伴い、大阪市は安全面を考慮して道頓堀川の水位を上昇させたそうです。上下流に水門が設置されているとのことで調整が可能らしいです。

もちろんこれも飛び込んだ際のけが防止、あるいは救助の際に少しでも水位が高い方が救助しやすいという事らしいです。

まあ、今回も相当数飛び込んだと聞きました。あまり他人に迷惑をかけない！ということ大事ですね。こちらは言ってみれば残念なお話しということになるでしょうか！

会 長 報 告

2026-27年度RI会長として、オンラインカ・ハキーム・ババロラ氏が選出されました。ナイジェリアの方です。韓国のユン・サングRI会長エレクトの8月の辞任を受けて、新たに会長エレクトに選出されました。

辞任されたユン・サング氏はすい臓がんとの闘病の末、9月5日にお亡くなりになりました。75歳でありました。非常に残念であります。ご冥福をお祈りいたします。

8月26日に第1回指名委員会が開催されました。委員長には笹本会員が選出されました。10月21日が指名例会となります。

なお、指名委員会に対する候補者推薦の締め切り日は10月11日となっております。詳しくは和歌山ロータリークラブ細則をご覧ください。

幹 事 報 告

- 例会変更のお知らせ (和歌山アゼリアRC、海南西RC、田辺RC、那智勝浦RC)
- 第2回会長・幹事会 例会終了後
- バギオ基金より御礼状の回覧
- 米山記念奨学委員会・カウンセラー合同会議 榎畑会員、脇坂会員、河村会員が出席
- ロータリーマガジンの回覧

委 員 会 報 告



職業奉仕部門

塚 本 貞 治 理 事

「秋の家族会in大阪・関西万博」について

卓 話

「神武天皇建国の聖地 和歌山」



日本経済大学 准教授
久 野 潤 さん

終戦80年となる本年は、大東亜戦争についての講演依頼も多いのですが、和歌山での講師は5年ぶりですので、自分で史蹟調査も行った神武天皇建国のことを話します。戦後の歴史学者は「神武天皇は実在したか」と議論していますが、これはナンセンス。その後も皇位継承が続いている以上、実在しなかったわけがない初代天皇を指して8世紀に「神武」と諡(おくりな)したのが実情です。天照大神(あまてらすおおみかみ)の子孫とされた神武天皇は、今の県名でいえば宮崎→大分→福岡→広島→岡山→大阪→和歌山→奈良とどって橿原の地で即位し、これが正史『日本書紀』での日本建国と伝わります。その途上、主要なエピソードゆかりの地に神武天皇聖蹟顕彰碑が全19基建立されました。

紀元二千六百年すなわち建国から2600年目にあたるとされた昭和15年(1940)の記念事業のひとつで、高さ3メートルの巨大なものです。この年は中国との戦争の真最中で、翌年にはアメリカとの戦争も始まる時期です。和歌山県内には「男水門(おのみなど)顕彰碑」「名草邑(なくさむら)顕彰碑」「狭野(さの)顕彰碑」「熊野神邑(かむのむら)顕彰碑」の4基。天照大神つまり太陽神の子孫なのに太陽の方角＝東へ弓を引く格好で大阪から奈良へ進軍して兄君を戦死させてしまった神武天皇の反省から、熊野に迂回したという重要なところ。今の歴史教科書では、平安～鎌倉時代の政情不安期に上皇が熊野へ詣でたことだけ書かれて、どういう意味をもつ地なのかがほぼ説明されていません。建国期の日本人が令和の時代にタイムスリップしたら、最初は別の国どころか別の星に來たのかと思うかもしれませんが、今も神武天皇の子孫が皇位継承し、当時崇敬された神々が神社に祀られているのを見て、「日本」が続いていることを確信するでしょう。和歌山も、その日本の始まりにおいて重要な意味をもつ地なのです。万博を機に、多くの人が大阪(4基)や隣県(奈良に7基)の神武天皇聖蹟顕彰碑を知って訪れてほしいものです。



(左から) 笹本会員、松尾会長、卓話ゲスト 久野さん、紹介者の紀 出席・プログラム委員長

「2025-2026年度 第2回市内9RC会長・幹事会」開催!!



NPO法人花いっぱい推進協議会 森川勝氏をお迎えして。

